

校長室より 令和7年7月3日(水)

舞岡高校の公式ホームページをご覧くださいまして、誠にありがとうございます。

令和7年6月13日、PTA、桔梗会(同窓会)、そして地域の皆様から大きなご支援をいただきながら、舞岡高校創立50周年記念式典を鎌倉芸術館にて行いました。100名を超える卒業生の方々が当日会場に駆けつけてくださり、「オール舞岡」というコンセプトのもと、卒業生、在校生、保護者、教職員が力を合わせ、多くのご来賓の方々が見守る中、盛大かつ和やかな式典とすることができましたこと、心より感謝申し上げます。

式典祝辞の中で、私は次のようなお話をさせていただきました。

舞岡高等学校は、1976年(昭和51年)4月1日に神奈川県立瀬谷高等学校、現在の神奈川県立横浜瀬谷高等学校敷地内で開校しました。

舞岡高校の開校に携わった当時の先生方は、素晴らしい学校をつくりたいという情熱をもって、新入生の手引き等を作成されたという記録が残っています。

瀬谷高校敷地内で開校した1976年(昭和51年)の6月9日には、現在の校舎が建つ、敷地内の校舎建設予定地で開校記念式を実施し、その翌年、1977年(昭和52年)には、6月10日を開校記念日と定めています。

舞岡高等学校は創立以来およそ半世紀の歴史を経て、現在も舞岡の地において、活力をもって教育活動を行っています。

平成16年4月1日からは、県立保土ヶ谷支援学校高等部分教室も開設され、授業は別々に行っておりますが、様々な機会を通しての交流や行事への共同の取組を現在も積極的に行っているところです。

伝統ある舞岡の地で、およそ1万6千人を超える卒業生の皆さんが、様々な思い出を胸に巣立っていかれたことを考えると、とても感慨深いものがあります。

オール舞岡、というコンセプトのもと、令和5年度から計画を進めてまいりました、本日の50周年記念式典。出席された皆様のご協力をいただきながら、盛大にお祝いをしたいと思います。

最後となりますが、50周年の周年行事のために、PTAおよび同窓会組織である桔梗会から、非常に大きなご支援を賜りましたことを、この場をおかりして、厚く御礼を申し上げます。

記念式典を終えて、卒業生(1期生)の方からお手紙とともに、ご自身が作成された書籍等をお送りいただきました。今回の式典をきっかけとして、卒業生間の輪が広がりつつあるとお話を伺って、とてもうれしい気持ちになりました。本校で学んだ方々のつながりが広がり、これからも舞岡高校の伝統が脈々と引き継がれていくことを願っています。





校長 宇田 雅則